

南那須地域医療を守る会ニュース

No 3
2011. 9. 1
代表 米山正人
028-645-5058



『南那須地域医療を守る会』

第2回 定期総会を開催

去る7月2日(土)午後7時より、那須烏山市・烏山公民館に於いて、『地域医療を守る会』定期総会を30名の会員出席により開催いたしました。

米山正人代表の「地域の皆さんと力を合わせ、那須南病院を中心に地域医療を守っていききたい」との挨拶に続き、那須南病院の関口忠司院長より「現在休止状態の療養病床が再開にこぎつけつつある」

との明るい展望のご挨拶をいただきました。又、大谷範雄那須烏山市長より「療養病床再開に力を注いでいる」との力強いお言葉がありました。

22年度活動報告並びに会計報告の後、新年度の活動計画について協議いたしました。

本年度の主な活動内容は、次のとおりです。

- ・新会員募集運動
- ・運営委員会 月1回

昨今医師、看護師不足のため各地方の公的病院の危機的状況が問題になっていきます。県内でも佐野市民病院、塩谷総合病院が一時閉鎖に追い込まれ、その再建には大きな困難がありました。

那須南病院もぎりぎりの医師数で365日、救急医療

- ・総会 年1回
- ・会員勉強会 年数回
- ・講演会 年1〜2回
- ・病院ボランティア活動
- ・写真展示 その他
- ・会報発行

今年も『守る会』会員の皆様と共に、地域の方々の期待に応えられる様な活動をしていきたいと思っております。

会員募集

お陰様で、7月31日現在会員数315名になりました。引き続き会員を募集していますのでご協力お願い致します。

安心して健康に暮らせる地域づくりを

南那須地域医療を守る会代表 米山正人

を初め多くの業務をこなしています。関口院長をはじめ問題を十分認識頂き、那須南病院の維持発展を支援し、また住民の健康を増進するために医療を守る会として活動しています。

職員が使命感の下に頑張っているお陰と思えます。

住民の皆様にごこのような

快い清掃活動

7月10日(日)朝7時より病院周辺の草むしりを実施しました。60数名のボランティアの皆さんと、病院職員心一つにそれぞれが、鎌、剪定鋏を手に1時間、みるみる美しく変わる景観に流れ出る汗も快いひとときでした。

次回、10月16日(日)7時から予定しております。

是非、参加してください。

会員勉強会

福島原発の放射能汚染が毎日の生活を不安にさせている中、那須南病院診療部放射線科技師長・吉原先生より『放射線の豆知識』というテーマで話をいただきました(7月15日)。

放射線の分類や単位から、人体への外部被爆、内部被爆の影響、調理・加工法により食物からセシウムなどを減らす方法などを説明していただきました。

オピニオンリーダーの方々も含め、50名程の参加者でした。

参加報告

「地域を守り・育てる住民活動全国シンポジウム2011」

6月11日(土)・12日(日)／会場：自治医科大学／講師：自治医科大学地域医療センター長・梶井英治 先生

※『守る会』から5名参加。地域医療をよくする鍵は、住民が握っているとの事でした。

「からだに放射線はどのような影響を与えるのか？」

5月28日(土)／会場：宇都宮大学峰キャンパス／講師：医学博士・崎山比早子 先生

※『守る会』から3名参加。放射線には安全は無いという事でした。

講演会のお知らせ

・10月30日(日) 午後2時～

・自治医大小児科学教授 桃井真里子先生

・南那須公民館 (旧南那須農村改善センター)

「子どもの急な病気やケガについて」

